

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

当事業年度から「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、購入時の取得価額によっている。（償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、適用していない。）

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

出版物は、先入先出法によっている。

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

・役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、本会役員退職慰労金支給規則に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	26,600,000	12,800,000	—	39,400,000
小計	26,600,000	12,800,000	—	39,400,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,700,970	756,800	—	3,457,770
役員退職慰労引当資産	18,000	24,000	—	42,000
特定国際会議開催積立資産	—	2,500,000	—	2,500,000
特定記念事業積立資産	2,500,000	2,500,000	—	5,000,000
特定出版準備積立資産	1,500,000	—	—	1,500,000
新規国際会議開催積立資産	14,775,913	—	2,500,000	12,275,913
新規記念事業積立資産	9,401,000	—	2,500,000	6,901,000
新規出版準備積立資産	2,500,000	—	—	2,500,000
表彰準備積立資産	12,800,000	—	12,800,000	0
ベストオーサー賞積立資産	900,000	—	100,000	800,000
小計	47,095,883	5,780,800	17,900,000	34,976,683
合計	73,695,883	18,580,800	17,900,000	74,376,683

(注)

基本財産の内容は次のとおりである。

(単位：円)

基本金	1,000,000
研究奨励基金	25,600,000
表彰事業基金	12,800,000
合計	39,400,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	39,400,000	(26,600,000)	(12,800,000)	—
小計	39,400,000	(26,600,000)	(12,800,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	3,457,770	—	—	(3,457,770)
役員退職慰労引当資産	42,000	—	—	(42,000)
特定国際会議開催積立資産	2,500,000	—	(2,500,000)	—
特定記念事業積立資産	5,000,000	—	(5,000,000)	—
特定出版準備積立資産	1,500,000	—	(1,500,000)	—
新規国際会議開催積立資産	12,275,913	—	(12,275,913)	—
新規記念事業積立資産	6,901,000	—	(6,901,000)	—
新規出版準備積立資産	2,500,000	—	(2,500,000)	—
ベストオーサー賞積立資産	800,000	(800,000)	—	—
小計	34,976,683	(800,000)	(30,676,913)	(3,499,770)
合計	74,376,683	(27,400,000)	(43,476,913)	(3,499,770)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
国債 第260回他7銘柄	31,600,000	33,138,100	1,538,100
合計	31,600,000	33,138,100	1,538,100

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
科学研究費補助金	(独)日本学 術振興会	—	2,800,000	2,800,000	—	
合 計			2,800,000	2,800,000		

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
ベストオーサー賞表彰による指定解除額	100,000
合 計	100,000

7. その他

(1) 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,700,970	756,800			3,457,770
役員退職慰労引当	18,000	24,000			42,000

(2) 基本財産の内、研究奨励基金の寄付者一覧

桑田 勉 竹井 俊郎 川上八十太 佐藤 正典 上野 誠一 小森 三郎
 浅原 照三 富山 新一 外山 修之 森 昭 松本 太郎 櫻井 洗
 早野 茂夫 木村和三郎 池田 和夫 荻野 圭三 安田 耕作 北原 文雄
 大場 健吉 田嶋 和夫 伊藤 俊洋 各氏

(3) ベストオーサー賞積立資産の寄付者

太田 昌男 氏